

イケビふれあい通信

9月号

H27年 No.62

スイカの季節も終わり、秋の気配が増してきました。甲子園の熱闘も早懐かしく、夏を惜しむように暑さと冷気が交差します。

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

◆本の顔をデザインする

東京の老舗書店に入ると、たいがい新刊書籍の平積みコーナーがあります。どんな本が選ばれ、どういったレイアウトで陳列されているかによって、売上げ冊数も変わるので、品揃え担当者の力量が試されることになりましようが、少部数の書籍であったり、無名の作家だとそうはいきません。

そのとき大きな力となるのが、売り場で最初に目に飛び込む、書籍の装丁です。デザイナーが試行錯誤しながら創り上げた本は読者を呼び寄せてくれます。手にとってくれます。本屋さんで、そんな書籍との邂逅があると、一日が幸せな気分になります。

秋山孝ポスター美術館長岡で「日本ブックデザイン賞2015展」が開催されると、案内をいただきました。どんな作品が揃うのか楽しみにしています。(館長 高橋良一)

◆日本のソウルフードⅡ

納豆菌と大豆が出会って粘りが出る。菌は枯草菌の仲間、種類により性質が違うという。研究所等では約1500種類の菌をストックしているそうだ。

世界最高の健康食と言われる納豆だが、確かにその効能はすごい。まず菌そのものは生

きたまま腸内に届き、腸内を酸性にすることでビフィズス菌などの善玉菌を増殖しやすく、悪玉菌を溶かす。1980年に倉敷芸術

科学大学の須見洋行氏がナットウキナーゼを発見し、血液をサラサラにする効果が注目された。血栓を予防する食品(玉ねぎ等)はあるが、血栓を溶かすことが出来る食品は納豆だけという。心筋梗塞や脳梗塞の予防にかなり期待できそうだ。また、日本の老人性認知

症の6割は、脳の毛細管にできた血栓により脳細胞に酸素や栄養が届かないことが原因とみられるので、この分野でも期待が高まる。活性炭素を無毒化する酵素カタラーゼはビタミンEとポリアミンとともに抗酸化でアンチエイジングに効果があるようだ。(岡西英孝)

◆写真でたどる南魚沼のくらし

今から150年ほど前、江戸から明治へ変わる転換期を境に、日本人の生活は大きく変



今成家写真コレクションより(部分)

わりました。この時代、江戸遊学中に写真術を習い、南魚沼に帰って、写真を撮影した人物がいます。今成無事平です。その写真には、鬘を結って着物を着た人々、家族や近所の人たちが写されており、西洋化される前の南魚沼の様子を垣間見ることが出来ます。写真機自体が貴重だった時代に、写真師ではない一般人が写した写真として、新潟では初めてのものとといえます。

今回の展覧会では、今成家からはじまり、明治から昭和初頭に撮影された写真を展示します。写真を通じ、くらしの移り変わりを体験することが出来るでしょう。

また、当館で所蔵する小泉八雲(ラフカデイオ・ハーン)の資料のなかから、マルティニーク島で撮影した写真や妻のセツが集めた絵葉書を展示します。講演会等も開催しますので、ぜひご覧ください。(広田かおり)

◆夏の思い出 その②

7月26日、大好きな柏崎花火大会を見に行ってきました。私たち家族にとって毎年恒例になっていて、必ず泊りがけで行っています。

皆さんは、柏崎の花火をご覧になったことはありませんか? 海中空スターマインや尺玉100発一斉打ち上げ、フィナーレは柏崎市民一同で上げる大スターマインと、とにかく息つく暇もなく上がります。毎年行っても感動し、鳥肌が立ち、涙が出ます。これを見ないと夏が来ないという感じですが。潮風と花火とビール。最高の花火大会でした。

そして、次の日は海水浴に。天候にも恵まれ、絶好の海水浴日和になりました。私たちが行く海水浴場は岩が多い海岸で岩牡蠣、サザエなどが獲れます。とても潜ることはできませんが、今年はそれほど深くない所で、牡蠣三個とサザエ一個をゲット! 娘は大喜びでした。貴重な海の幸で晩酌したことは言うまでもないですね。(山口加奈子)

◆音楽を楽しむ

運転をする時は音楽を聴くことが多くあります。通勤時には気持ち切り替えるような曲を選びます。朝は仕事モードになるようなもの、帰宅時はリラックスできる青春時代の思い出の曲や好きなアーティストの曲を聴いたりします。また、美術館でコンサートを開催しますが、当日は、どうしてもじっくりと聴くことができないので、物足りなさを感じます。演奏をしていただいた方々のアルバムを購入し、ゆっくりと楽しんだりします。

最近、子供が使っていた携帯音楽プレーヤーを買ったので、今まで手に取ることもなかった洋楽などを聴くようになりました。離れて暮らしていると、子供の様子が見えてきませんが、好きな曲がわかったり、この曲はどんな時に聴きたくなるのかなあなどと想いながら、音楽を楽しんでいます。(佐藤良子)

◆この夏の出会

暑い夏でした。連続猛暑日の記録更新さえありました。重い夏でもありました。

終戦から70年の節目の年。8月15日は長野県蓼科におりました。朝6時、蓼科湖を散策し、彫刻公園に入ると、そこには長崎平和祈念像の作者・北村西望の作品が多く展示されていました。目をひいたのは『自由の女神』像。作品の下に、彼は「自由と責任のないところに永遠の平和はあり得ない。鞍上人なく鞍下馬なし。へ真実を以て明るく強く」と女神は叫ぶ」と記しています。

その彫刻公園内に日高頼子作『街』がありました。意外な出会いでした。「活力ある街とは人間の叡知をもって恒久な調和の上に成立する。そして時に静かに又激しく或は寂しげに語りかける」と解説されています。10月の当館「彫刻家 工藤健・日高頼子夫妻展」が楽しみです。(顧問 佐藤吉昭)

塩沢子ども歌舞伎について

太田喜一郎

9月20日のシンポジウム「南うおぬまの芝居の世界」において、塩沢子ども歌舞伎のメンバーが「白浪五人男」を演じます。
「塩沢子ども歌舞伎」は平成15年に発足し、塩沢歌舞伎保存会の世話の下で、群馬県沼田市の三柵京昇師匠さんに指導を仰いで活動してきました。当初6年間は財団法人伝統文化活性化国民協会の助成金を受けながら、毎年石打小学校体育館で公演し、平成20年以降は郷土の偉人鈴木牧之を顕彰する「しおざわ雪譜まつり」の歌舞伎公演を主な発表の場としています。



この14年間の活動を通じて、佐渡や群馬みなかみ町の子どもたちと合同公演したり、一昨年は「第15回全国子供歌舞伎フェスティバル in 小松」に招待され「仮名手本忠臣蔵祇園一茶茶屋」を演じるなど、歌舞伎を通じて貴重な経験と交流を積み重ねています。
今回は石打小学校の6年生と5年生が元気に演じます。応援よろしくお願います。
(塩沢歌舞伎保存会 会長)

昨年11月、魚沼市小出郷文化会館で開催された第24回全国各地芝居サミット in 魚沼で義経千本桜の道行を舞台公演

池田記念美術館 展覧会&イベント情報

■光の記憶—南うおぬま地域映像アーカイブ—

◎1階企画展示室・多目的ホール、2階スポーツカード展示室・小泉八雲展示室 ◎期間：9月4日(金)～10月6日(火)

文化庁の平成27年度「地域の核となる美術館・歴史博物館支援事業」。南魚沼市・新潟大学人文学部・池田記念美術館が連携し、展覧会、講演会、シンポジウムで地元の歴史を掘り起こします。明治から昭和の時代に撮影された、南魚沼地域の暮らしと家族、芝居などの写真をパネルと映像で展示。併せて美術館所蔵の小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)関連資料から、八雲がカリブ海のマルティニーク島を訪れた19世紀末の写真なども紹介します。映像アーカイブによって、南魚沼地域を記録し、記憶する再生プロジェクトです。美術館エントランスホールでは下記のイベントを開催いたしますので、多数のご参加をお待ちします。

- 講演会……………「南うおぬまの映像と記憶を掘り起こす」……9月5日(土) 13:30～
登壇者/池内紀(ドイツ文学者)、原田健一(新潟大学)、伊藤守(早稲田大学)
- シンポジウム①……「くらしの記憶と記録」……………9月12日(土) 17:00～
登壇者/内藤正敏(写真家)、石井正己(東京学芸大学)、榎本千賀子(新潟大学)
- シンポジウム②……「南うおぬまの芝居の世界」……………9月20日(日) 13:30～
登壇・出演者/山口清文(写真家)、三柵京昇(京昇一座)、
太田喜一郎(塩沢歌舞伎保存会)、塩沢歌舞伎保存会の子どもたち

■彫刻家 工藤健・日高頼子夫妻展

◎1階企画展示室・多目的ホール ◎期間：10月10日(土)～11月9日(月) ※二科会所属の夫妻による彫刻展です。

■常設展(スポーツカード展示室は「光の記憶」展で使用するため、期間中は、お休みとなります)

「日本美術展示室」日本最初の女性洋画家であるラゲザ・玉の油彩画と少女時代の習作、會津八一の書、星襄一の版画、良寛の書などを展示しています。「小泉八雲展示室」小泉家秘蔵の資料約1500点の中から、直筆原稿や公文書、家族との書簡などを展示しています。「光の記憶」展の開催期間は特別展示品を追加します。「スポーツ文化展示室」野球、相撲、オリンピックを中心としたスポーツコレクション。草創期の野球文化を知るユニフォームなど歴史的な展示品を見ることができます。

◎他の展示・イベント

■スポーツカード展示室/ベースボールカードに見る「温故知新」パート2

◎2階スポーツカード展示室 ◎期間：10月下旬～12月23日(水)

「2014 BBM 1stバージョン」「ヒストリックコレクション」などのベースボールカードを展示します。

■池田音楽クラブ「音を楽しむ集い」

9月27日(日) 14:00～ フォークソングの日

※演奏する楽しみ、聴く楽しみ、サポートする楽しみ……池田音楽クラブは随時、会員募集中!

ショップ情報

「ONYONEのスポーツウェア」

美術館特価で販売中です!



池田記念美術館 南魚沼市浦佐5493-3 (八色の森公園内)
TEL 025-780-4080 / FAX 025-777-3815
【開館時間】9:00～17:00 (入館受付は16:30まで)
【入館料】一般 500円 高校生以下無料
【ホームページ】http://www.ikedart.jp

【9月の休館日】

- ※水曜日(2日、9日、16日、30日)
- ※1日(火)、3日(木)は展示替えのため臨時休館
- ※23日(水・祝)は開館
- ※24日(木)は振替休館